

# 1-5

スウェーデン式認知症緩和ケアへの取り組み

タクティールケア

タクティールケア

認知症ケア

特別養護老人ホーム 原町ホーム

相談員 高岡 宏

介護員 渡部 江美子

東京都新宿区原町 3-84

TEL : 03-5363-6025

E-mail : haramati-day@xqh.biglobe.ne.jp

FAX : 03-5363-6026

URL :

今回の発表の施設  
またはサービスの  
概要

社会福祉法人東京都同胞援護会が母体の50床の特別養護老人ホームです。認知症型通所介護、地域包括支援センター、居宅支援介護事業所を併設しております。やさしさを起点とした介護を目指してます。

## 〈取り組んだ課題〉

スウェーデン式認知症緩和タクティールケアを、認知症利用者への新しい手法として採用し、認知症利用者の介護の新しい次元を広げ、サービスの充実をはかること。

## 〈具体的な取り組み〉

日本における「手当」のように、タクティールケアは言葉でのコミュニケーションが及ばない時に使うことができる手法。  
柔らかく包み込むように触れることで、寝たきりや不安を感じている認知症の方々に快適感をもたらす。  
ご利用者の方に自分の体を認識させ、認知症周辺症状の緩和を図り、QOL向上の目的においても大切であるという点で認知症のご利用者には、非常に価値がある。

## 〈活動の成果と評価〉

タクティールケアの導入結果より、一定の効果があることがわかった。  
これまでは、身体介護・機能訓練・傾聴などでのケアのみであったが、タクティールケアを取り入れることにより認知症利用者へのケアの幅が広がった。  
普段の介護では取れない、利用者の方との1対1のケアをする時間が持て、介護者にとっても利用者にとっても有意義な時間が過ごせた。

## 〈今後の課題〉

日々の業務を行いながら、いかに継続してタクティールケアをしていくか。  
タクティールケア技術の向上をいかに努めるか。  
タクティールケアの効果的な利用方法。

【メモ欄】